



『果実日本』第七六巻総目次

二〇二一年

数字の読み方 ① 1 ② 1 ③ 1 ④ 1 ⑤ 1 ⑥ 1 ⑦ 1 ⑧ 1 ⑨ 1 ⑩ 1 ⑪ 1 ⑫ 1

私の主張

日本の果樹産業が歩む二つの道
 高品質のカキ生産を目ざして
 ミカン二個 毎日食べて ニッコニコ
 果物の奥深い味わいを “水菓子” で知ってほしい
 継続は力なり
 果物の魅力を若い世代へ
 わが県産地のキウイフルーツの取組み
 未来予測と果樹研究
 果実に挑戦する食農学類
 好調時にこそ次への備えを
 ミカンと向き合い、親爺と向き合う
 果樹園芸とともに

村上 秀徳	①	1
上平 茂之	②	1
奥村 仙示	③	1
植野 広生	④	1
秋山 仙一	⑤	1
百合野 博	⑥	1
森 新吾	⑦	1
湯川 智行	⑧	1
生源寺眞一	⑨	1
泉 克明	⑩	1
柳原 一徳	⑪	1
古塩賢太郎	⑫	1

特集

一月号

干し柿産業を展望する

あんぼ柿の産地復興の歩みと今後の展開

長野県市田柿のブランド化〜市田柿一〇〇周年を迎えて〜

富山干柿産地における共同加工による産地基盤強化

干し柿の健康機能性

市田柿剥皮工程のためのロボットの開発

市田柿の気候変動への適応〜先進的なコミュニティ主導の計画策定

干し柿の市場動向

現在の干柿用皮むき機と今後の展望

二月号

果樹園用機械の最新動向

農業用ドローンの普及拡大に向けて

進歩する草刈機（ルンバ型・ラジコン型・乗用型）

アシストスーツの販売普及動向と今後の展開

カンキツ栽培における無人航空機の活用による防除・施肥の省力化を目指して

根圏制御栽培法における灌水・防除システム

J Aフルーツ山梨におけるドローン・リモコン草刈機による省力化

佐藤 孝一	50
寺沢 寿男	55
谷口 正裕	59
栢野 新市・松村 羊子	63
茅生 憲司	68
中村 洋・白井 信雄	72
村上 秀司	77
一條 浩孝	82
山内 芳紀	26
加藤 伸一	31
八木 栄一	36
増井 伸一	44
西村 主税	49
反田 公紀	54

アシストスーツを比較する（腰用・上向き作業用）
農業用ドローンを活用したリングゴの溶液受粉

逢坂 大輔 58
松本 理祐 64

三月号

コロナ禍における果実流通

コロナ禍による青果物流通の変化と課題
コロナ禍・果実などを巡る情勢
卸売市場から見たコロナ禍での果実流通

木立 真直 34
阪上 裕基 39
平田 充 43

青果物輸送の最新動向

青果物流通の合理化に向けた取組み
青果物物流の課題と今後の展開
果実輸送の鮮度保持技術
「農産物等の物流拠点等に関する調査」結果概要

井上 脩子 48
矢野 裕児 52
椎名 武夫 56
原田 昌彦 62

四月号

今年の重要病害防除策

カンキツの重要病害防除策
秋田県におけるリングゴ主要病害の発生動向と防除対策
鳥取県における日本ナシ病害の発生動向と防除対策
奈良県におけるカキ病害の発生動向と防除対策
長野県におけるブドウ病害の発生動向と防除対策
岡山県におけるモモせん孔細菌病・果実赤点病・すすかび病の発生動向と防除対策

富村 健太 26
佐藤 裕 30
山田 高之 34
小島 英 39
横澤 志織 44
高田 真里 48

五月号

果樹の着花・着果の課題と対策

ジベレリンによるカンキツの花芽抑制
リングゴの高収益・安定生産のための着果管理―最適着果量を求める

檜山 一郎 26

日本ナシ自家和合性品種を活用した省力的着果管理と結実安定

岩波 宏 33

カキの生理落果抑制技術

安藤 るな 39

短梢棚を利用した「シャインマスカット」栽培における適正着果量

古田 貴裕 44

モモ中晩生種の大玉果の比率を高める着果調節方法

大野 浩 49

六月号

果樹種苗の最近の話題

令和2年 種苗法改正の概要
果樹種苗の最近の動向
シャインマスカット海外流出ルポ

農林水産省食料産業局知的財産課
駒村 研三 31
吉岡 桜子 35

サクランボ産業を展望する

「紅秀峰」の大玉生産技術
サクランボ新樹形の栽培技術開発
山形県におけるサクランボの生産対策および流通・販売対策―山形サクランボ世界一ブランド強化プロジェクトの取組み―
サクランボにおける温暖化にともなう障害と対策
サクランボの市場動向

安藤 隆之 40
菅野 翔太 45
原田 芳郎 51
別府 賢治 57
小山 徹 62

七月号

果樹の省力化に向けた機械化と樹形

カンキツにおける省力樹形（双幹形仕立て）
 リンゴ「ふじ」における省力樹形「ジョイントV字樹形」

モモ・オウトウのジョイントV字トレリス樹形

西洋ナシ「ルレクチエ」におけるジョイントV字トレリス樹形栽培技術

カキわい性台木を用いた主幹仕立てによる省力化

果樹生産の省力化に向けての行政の支援

果実収穫ロボットのプロトタイプ開発

八月号

新しい鮮度保持技術

果樹の新しい供給期間拡大に向けた鮮度保持技術の開発

MA包装を利用した日本ナシの長期貯蔵

水溫貯蔵によるモモ果実の品種別鮮度保持効果と出庫後の温度管理

リンゴの香りと収穫後の調整

防カビ資材の開発

松下 竜一 50

高嶋名世瑠 55

三田村 諭・安達 義輝 60

根津 潔 65

荒木 勇二 70

小口 悠 74

深尾 隆則 79

徳田 博美 84

立木 美保 34

中嶋 直子 39

山崎 安津 44

武田 知明 49

桐原 峻 53

田中 福代 58

辻 朗・田中 貴章 62

九月号

果樹産地の後継者と新規就農

新規就農者の現状と課題、支援施策
 柑橘産地における新規参入者受入の取組み

農業・農村に若者を呼び込むために「食、農、環境のつながりを体験できるプログラムの普及を」

長野県のリンゴ園を事例とした後継者の現状

山口県周防大島町における柑橘産地の継承および発展への取組み

女性の視点や感覚を活かしたカンキツ経営 活躍する後継者〜熊本県天草市 坂本真理さん〜

岡山県におけるブドウ産地の新規就農・親元就農

一〇月号

高収益果樹経営の実践

静岡県のみかん果樹園で高収益を達成〜高橋 敏明・千秋夫妻〜

愛知県のブドウ直売で大規模経営を達成〜石田直人・素美子夫妻〜

新潟県の果樹園で高収益を達成〜渡辺康弘氏

宮崎県のハウス柑橘果樹園で高収益を達成〜古屋修市・良子夫妻

山梨県の果樹園で高収益を達成〜宮原誠・千春夫妻

山本 正樹 26

徳田 博美 32

澤登 早苗 37

甲斐 貴光 42

兼常 康彦 47

境田 誠 52

有吉 俊明 56

千葉 一輝 61

伊藤 篤 26

平 晋一郎 31

大村 宏和 36

阿部 健一 40

小堀 康介 44

「日田梨」の輸出を軸とした産地づくりと経営の実践／梶原智俊・道代夫妻 49

サクランボの新興地域で高収益な観光果樹園経営を実現／鈴木さくらんぼ園 清野 仁 54

茨城県で安定した高収量のナシ経営を実践／中川洋一・きみ子夫妻 清水 明 60

一一月号

カンキツの高品質安定生産技術

土壌中の養水分制御による高品質カンキツの連年安定生産

平岡 潔志 26

団地型マルドリ方式の導入パターンと管理・運営

齋藤 仁藏 30

灌水施設導入による高品質果実生産と産地振興の取組み

森 康弘 36

「マルドリ活用指針」作成の経緯と使い方

中川 雅之 41

カンキツ栽培における通信型マルドリシステムの開発

中島 勘太 46

カンキツにおけるシールドイング・マルチ栽培 (NARO S. マルチ)

岩崎 光徳 53

温州ミカン埋め込み式根域制限栽培法の開発

松元 篤史 58

土壌水分の園地観測データと選果機データの活用

小松 周平 62

一二月号

スマート果樹農業の最新事情

果樹におけるスマート農業の現状と展望

河野 淳 26

AIを活用した温州ミカンの糖度予測

森岡 涼子 32

未来型柑橘生産に向けたAI等先端技術の導入によるスマート営農体系の実証 菊池 泰志・荒井 栄二 36

カキにおけるスマート技術による省力化―奈良県五條吉野地域の事例― 松野 裕 42

IoTを活用したモモせん孔細菌病の拡大防止 小谷 信司 47

オリジナル機器導入によるブドウ栽培の省力化と軽労働化の推進 山口 洋史 52

スマートフォンでナシ黒星病防除を支援する「梨なびアプリ」の開発 鶴岡 康夫 59

AIを利用した果実の熟度診断 建本 聡 64

連載

小売店訪問 (378) (389)

丸シフルーツ パーラーシンド 【東京都世田谷区】 渡邊孝一郎 ① 5

フルーツJ さんすて岡山 【岡山県岡山市】 橋本 芙蓉 ② 5

株式会社田中フルーツ 【広島県広島市】 橋本 芙蓉 ③ 5

㈱丸新果物商店 三びきの子ぶた 【香川県高松市】 渡邊孝一郎 ④ 5

一富士フルーツ (株式会社 一富士) 【東京都三鷹市】 鎌田 修全 ⑤ 5

フルーツJ山口井筒屋店 【山口県山口市】 橋本 芙蓉 ⑥ 5

はまきた珈琲 【香川県綾歌郡】 渡邊孝一郎 ⑦ 5

T-Berry 豊田屋 (有限会社 豊田屋) 【神奈川県横浜市】 鎌田 修全 ⑧ 5

フルーツショップ八木 【福岡県北九州市】 橋本 芙蓉 ⑨ 5

㈱近金果実店 【長崎県長崎市】 鎌田 修全 ⑩ 5

フルーツおかやす 【神奈川県川崎市】 鎌田 修全 ⑪ 5

河田果物店【山口県長門市】

橋本 芙奈 ⑫ 5

話題の品種 (305) ~ (315)

モモ「甲斐トウ果17」

新谷 勝広 ① 4

ウメ「麗和」

八重垣英明 ② 4

モモ「シーエックス」

高橋 忠吉 ③ 4

ブドウ「甲斐ベリー3」

内藤 一孝 ④ 8

ウメ「和郷」

八重垣英明 ⑤ 8

イチジク「励広台1号」

薬師寺 博 ⑥ 8

白ワイン用ブドウ「コリーヌヴェルト」

渡辺 晃樹 ⑧ 4

日本初のオリブ登録品種「香(か)オリ3号」「香(か)オリ5号」

窪田 健康 ⑨ 4

大果で良食味の日本ナシ「秋満月(あきみつぎ)」

押田 正義 ⑩ 8

早生カンキツ新品種「マコボン」

小原 誠 ⑪ 8

ブドウ「クイーンセブン」

志村 富男 ⑫ 4

新・果樹産地探訪 (36) ~ (47)

ブドウ、モモなどの多彩な果物産地 甲州市

鈴木 良典 ① 8

埼玉地域の日本ナシ生産

鈴木栄美子 ② 8

大規模な梨生産団地の整備と観光果樹園の経営(石川県加賀市)

玉村 壮太 ③ 8

次世代へ繋ぐ温州ミカン産地「果樹経営の維持・発展を目指して」熊本

県玉名地域

中村 洋光 ④ 9

施設栽培を中核とした柑橘産地 唐津市・玄海町

池田 繁成 ⑤ 9

千葉県白井市のナシ振興 ~ 白井市梨業組合と梨友会の活動 ~

川村 康輔 ⑥ 9

広島県尾道市因島地区の果樹

後藤 崇利 ⑦ 9

静岡県・清水農業協同組合の取り組み

小泉 政樹 ⑧ 8

カンキツ施設栽培の技術・経営継承に向けて(大分県杵築市)

矢野 拓 ⑨ 8

JAいわて花巻のリンゴ産地の活性化

藤原 賢 ⑩ 9

ラ・フランスを経営の柱に

山口 輝 ⑪ 9

日本一の大河「信濃川」の恵みを育む果樹栽培 ~ 新潟県新潟市南区「白根地域」 ~

本間 博樹 ⑫ 8

新品種の栽培技術 (305) ~ (311)

リンゴ「紅みのり」

清水 拓 ① 14

早生で大玉の完全甘ガキ新品種「輝太郎(きたろう)」

藤田 俊二 ② 13

岐阜県育成のクリ新品種「えな宝来」「えな宝月」

荒河 匠 ③ 12

果肉まで赤いリンゴ「紅の夢(くれないのゆめ)」

林田 大志・松本 和浩 ⑦ 14

和歌山県育成の黒星病抵抗性ウメ新品種「星高」「星秀」

柏本 知晟 ⑧ 22

極早生のモモ白肉品種「ひめまるこ」

末貞 佑子 ⑩ 14

リンゴ「錦秋」

清水 拓 ⑪ 14

注目品種の栽培技術と留意点 (90) ~ (93)

日本ナシ「甘太」

竹内由季恵 ④ 56

大果で高糖度な日本ナシ「恵水」

加川 敬祐 ⑤ 14

クリ「美玖里（みくり）」

西尾 聡悟 ⑦ 22

新潟県育成の自家和合性日本ナシ品種「新美月」「新王」

松本 辰也 ⑧ 16

知っていたい、こんな品種 (120) ~ (122)

個性豊かなイワテヤマナシ在来品種 (前編)

片山 寛則 ③ 28

リンゴ「印度」

清水 拓 ④ 64

個性豊かなイワテヤマナシ在来品種 (後編)

片山 寛則 ⑥ 18

果樹の新技术・新発見 (313) ~ (320)

クリは受粉樹が必要なくたくさん実をつけるためには、異なる品種を隣に植える

西尾 聡悟 ① 92

薬剤耐性リンゴ黒星病菌の遺伝子診断法

佐々木厚子 ② 76

チャバネアオカメムシの振動による反応、およびそれに基づく防除の展望

上地 奈美 ③ 80

リンゴの円柱状樹形は、活性型ジベレリンの欠乏により生じる

岡田 和馬 ⑤ 70

カンキツの果実・加工品などにおけるSNPジェノタイプピング解析による品種識別技術

島田 武彦 ⑧ 80

日本ナシ果皮色を早期選抜できるDNAマーカーの開発

竹内由季恵 ⑨ 72

ミカンゲノムデータベース (MIGD) の紹介 | MIGDはカンキツのDNAマーカー開発を容易にする

藤井 浩 ⑩ 70

NAC水和剤によるリンゴ摘果効果に影響をおよぼす要因と摘果効果の推定 岩波 宏 ⑪ 76

果樹研究最前線 (289) ~ (297)

計画的な栽培管理に役立つ日本ナシの開花予測システム

戸谷 智明 ① 88

ウイルスベクターを利用した高速開花技術のリンゴ育種への利用

吉川 信幸 ④ 60

AIが写真から見抜くカキ果実の内部形質

増田 佳苗・赤木 剛士 ⑤ 66

「ピオーネ」では、環状はく皮を行うことで果肉の軟化や脱粒の危険性が高まる

安井 淑彦 ⑥ 72

温州ミカンのGABAでの機能性表示

中罵 輝子 ⑦ 90

ブドウ「シャインマスカット」の小房栽培による果房管理の省力化

関 達哉 ⑧ 76

クリにおける省力樹形 (超低樹高栽培) の開発

山口 貴史 ⑨ 68

ハウス内環境改善によるブドウ「シャインマスカット」の生理障害防止対策

持田 圭介 ⑩ 66

農地環境推定システムによる寒害危険度情報の提供

岡田 周平 ⑫ 20

果樹害虫の最近の動向と防除策 (1) ~ (12) 土着天敵を活用したミカンサビダニの総合的防除体系の確立

土田 祐大 ① 18

秋田県におけるリンゴ害虫の発生動向と防除対策

舟山 健 ② 16

岡山県におけるモモの主要害虫と防除対策

高馬 浩寿 ③ 18

埼玉県におけるナシ害虫の発生動向と防除対策 浅野 亘 ④ 14
 特定外来生物クビアカツヤカミキリの発生動向と防除対策 加賀谷悦子 ⑤ 20

愛知県におけるカキ害虫の発生動向と防除策 関間 貞雄 ⑥ 14
 長野県におけるブドウ害虫の発生動向と防除対策 簗島 萌子 ⑦ 18

和歌山県におけるカンキツ害虫の最近の動向と防除対策 松山 尚生 ⑧ 12

岩手県リンゴ園における土着カブリダニを活用したハダニ類防除対策 加藤 真城 ⑨ 14
 長野県におけるナシ害虫の発生動向と防除対策 布山 佳浩 ⑩ 18

茨城県におけるクリ害虫の発生動向と防除対策 安嶋 紀幸 ⑪ 18
 長崎県におけるカンキツ主要害虫の発生動向と防除対策 柴田 真信 ⑫ 16

果樹の六次産業化の実践 (32) ～ (37)

地域間の連携で進める六次産業化「やまぐちシードル」リンゴ生産者に焦点をあてて 橋本 芙蓉 ① 22

旬柚冬庵(ゆうとうあん)代表取締役 榊野瑞恵(さかきのみずえ)さん 上野 卓彦 ② 20

福島のモモとリンゴを全国区にするための加工品の開発とPR戦略～菱沼農園(福島市) 杉本 実季 ③ 24

どんな食材もおいしい酢にしてみせる～長年培った技で六次化商品開発をサポート 右近 諭志 ④ 18

ナシの品種転換と農家直売～福島県浜通りのナシ経営の戦略 河野 恵伸・則藤 孝志 ⑥ 76

福島県郡山市における地域に根ざしたワイナリーの挑戦 則藤 孝志 ⑧ 26

果樹の生理生態と基本管理(8) 佐藤 義彦 ⑧ 72

令和三年産ミカンの着花状況と生産対策

くだものマーケティング講座(89)～(98)

価格競争を回避する 提案上手は売り上手

ブランド化というけれど

活動の手順① 現状分析

活動の手順② 製品戦略

活動の手順③ 価格戦略

活動の手順④ 流通戦略

活動の手順⑤ プロモーション戦略

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(上) 代田 実 ⑧ 68

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 代田 実 ⑦ 26

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 代田 実 ⑥ 66

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 代田 実 ⑤ 62

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 代田 実 ④ 52

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 代田 実 ③ 70

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 代田 実 ② 72

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 代田 実 ① 28

海外果樹事情通信

コロナ禍でオレンジ売上急増も生産者の悩みは尽きず 伊藤裕規子 ⑪ 70

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 鈴木美穂子 ⑩ 64

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 鈴木美穂子 ⑨ 20

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 鈴木美穂子 ⑧ 68

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 鈴木美穂子 ⑦ 26

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 鈴木美穂子 ⑥ 66

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 鈴木美穂子 ⑤ 62

食べきりサイズのブドウを売る 小房ブドウの商品戦略(下) 鈴木美穂子 ④ 52

くだものの健康機能性を科学する (43) ~ (51) 小川 一紀

植物性タンパク質

果物と野菜

ジュース

果物でメタボ予防

ファイブ・ア・デイ

健康寿命と生活習慣

フラボノイドと健康

ポリフェノールと健康

酢・ビネガー

実践！くだもの健康学 (119) ~ (120) 田中 敬一

新型コロナウイルスに対する果物が豊富で健康的な食事戦略

果物と地球と健康とSDGsと果物などが豊富な食事

今月の、なんだかなあ (205) ~ (215) 伊関 二三也

別れは急に、確実に

気滅の・・・

キャッシュレス、光と影

憧れの鉄製フライパン

携帯電話料金の乱

サプリメントの効能

ワクチン接種と注射

濃霧と飛行機

TOKYO2020とコロナ

政治と宗教とお金
ノンアルコール飲料

あの時のこんな話 (168) ~ (178) 山崎 誠

世間

悪口

新車

荘田さん

民主主義

サーカス

日本沈没

モツ煮込み

動物園物語

雑草

運動会

缶詰よもやま話 (13) ~ (24) 黒川 勇人

偽物、本物

缶入りわらび菓子

湯せんマジック

フルーツ缶と缶詰博士

フルーツは食材

甘い話

柿と牡蠣とフランス人

台所大好き

⑪ 73
⑫ 74

① 98
② 84
③ 84
④ 84
⑤ 77
⑥ 78
⑦ 77
⑧ 85
⑨ 79
⑩ 84
⑪ 82

① 86
② 70
③ 74
④ 68
⑤ 60
⑥ 70
⑦ 88
⑧ 30

① 96
② 80
③ 76
④ 70
⑤ 76
⑥ 84
⑦ 96
⑧ 76
⑨ 76
⑩ 76
⑪ 80
⑫ 76
⑬ 76
⑭ 76
⑮ 76
⑯ 76
⑰ 76
⑱ 76
⑲ 76
⑳ 76
㉑ 76
㉒ 76
㉓ 76
㉔ 76
㉕ 76
㉖ 76
㉗ 76
㉘ 76
㉙ 76
㉚ 76
㉛ 76
㉜ 76
㉝ 76
㉞ 76
㉟ 76
㊱ 76
㊲ 76
㊳ 76
㊴ 76
㊵ 76
㊶ 76
㊷ 76
㊸ 76
㊹ 76
㊺ 76
㊻ 76
㊼ 76
㊽ 76
㊾ 76
㊿ 76

フルーツとコーヒー
アボカドとの付き合いかた
さばの醤油煮がウマイ
缶詰好きのパラダイス

⑨ 66
⑩ 68
⑪ 74
⑫ 68

くだもの歴史秘話 (48) ～ (59) 多田 一人
再び脚光を浴びる分類学の父リンネーその1
再び脚光を浴びる分類学の父リンネーその2
オリーブと月桂樹と平和と
無視されたリンドの独創性と再評価
葡萄唐草文様…ペルシャから正倉院へ
フランケンシュタインは菜食だった！
ルネサンス、ブドウ畑、ルターの世界文化遺産
エレノア・ルーズベルトと菜園と世界人権宣言と
ヘレンケラーとサリバ先生と果物と
ジェファーンソンと果樹園と人権と
ヘレナと黄金のリンゴ

① 32
② 69
③ 23
④ 22
⑤ 59
⑥ 22
⑦ 29
⑧ 21
⑨ 13
⑩ 75
⑪ 23
⑫ 24

よくわかる農業気象 (5) ～ (10) 紺野 祥平

雨と雪
春一番
地域気象観測システム「アメダス」
線状降水帯
積乱雲

② 79
④ 67
⑥ 82
⑨ 19
⑩ 74

冬型の気圧配置と筋状の雲

⑫ 23

農政の窓 (133) ～ (144) 秋葉 一郎

政府、輸出五兆円へ重点二七品目を設定 リンゴ、ブドウなど「輸出基地」
育成し拡大

① 100

政府、補正予算、当初予算を閣議決定 計三兆円超、コロナ対策、輸出拡大
に重点

② 85

政府、コロナで緊急事態を再発令 需要減少、価格下落必至 対策浸透が
鍵

③ 85

農水省「輸出産地」第一弾を選定 事業優先採択、融資で投資後押し

④ 78

政府「みどりの食料システム戦略」策定へ 有機農業二〇五〇年に
一〇〇万ha

⑤ 79

政府が三度目の緊急事態宣言発令 広範囲に休業要請、農産物への影響必
至

⑥ 86

規制改革推進会議、農協改革や農地政策で答申 農家所得向上 准組利用
JAが自己改革方針を

⑦ 100

骨太の方針、成長戦略実行計画を閣議決定 「みどり戦略」が柱 地方創
生、輸出促進も

⑧ 86

二一年産主食用米、作付六・五万ha削減 適正水準達成も、作況、コロナ
の影響は不透明

⑨ 80

農水省が二〇二二年度予算概算要求を提出 「みどり戦略」対策を新設、
米交付金は増額目指す

⑩ 85

自民党新総裁に岸田氏、第一〇〇代首相に 「新自由主義からの転換」具
体策が焦点

⑪ 83

衆院選、自民が単独で「絶対安定多数」立民は野党共闘不調で減、維新が躍進 ⑫ 75

果樹園管理のポイント

- ミカン 石本慶一郎①⑫
- リンゴ 後藤 聡①⑫
- モモ 柏木 雄人①③⑤⑦⑨⑪
- カキ 大畑 和也①③⑤⑦⑨⑪
- 中晩柑類 天野 学①③⑤⑦⑨⑪
- ウメ 猿橋 由恵①③⑤⑦⑨⑪
- 日本ナシ 岡垣 菜美・河原 拓②④⑥⑧⑩⑫
- ブドウ 塩谷 諭史②④⑥⑧⑩⑫
- クリ 松浦 祥太②④⑥⑧⑩⑫
- スモモ 細見友里乃②④⑥⑧⑩⑫

一般

- 気候変動に適應した技術の現状―温州ミカンを主体に 佐藤 義彦 ⑥ 80
- パイナップルにまつわる歴史秘話 井上 敏孝 ⑩ 80
- 農業・食品産業技術総合研究機構、長崎県等、東京都農林水産振興財団、九州大学、および民間等に係る種苗法に基づく登録出願公表品種及び登録品種の利用許諾に関する業務の実施について（二〇二一年度実施要領）
- ⑪ 84
- （一社）日本果樹種苗協会